



北上川流域ものづくりネットワーク

令和4年7月～9月 活動状況報告

I 小中学校の工場見学、出前授業の支援

7月から9月までの間に16校が工場見学を行い、約1,500名の生徒児童が参加しました。近年は、小学5年生の社会科見学に加え、中学1年生の工場見学の依頼が増え、中学2年生の職場体験学習に関連づけて、工場見学を活用いただいております。

新型コロナ禍を受け、受入を中止せざるを得ない企業様も多い中、御協力いただきました企業様のおかげで実施することができました。

また、出前授業は5回実施いたしました。出前授業では、特に中学生を対象に、複数の企業から講師を招き、「働くこと」について考える内容での開催が多かったところです。高校進学を控え、将来の進路を考える生徒の皆さんにとって、企業講師の皆さんからの実体験に基づく御講話は考えを深める有意義な機会になったことと思います。

御協力いただきました企業・団体の皆様にはお忙しい中での御対応に感謝いたします。引き続き御協力のほどよろしくお願いいたします。



◆工場見学◆

R4.8.31 一関市立花泉中
サタケ東北㈱

◆工場見学◆

R4.9.26 北上市立黒沢尻北小
ツガワ㈱



◆出前授業◆

R4.9.7 奥州市立前沢中
講師 ㈱キンレイ 豊田実可子様
他5名(3社)

II 小中学生等ものづくり理解促進事業開催費補助

花巻工業クラブでは、7月30日に「第31回夏休み工作教室「3チャンネルリモコン フォークリフト」」を開催し、保護者の方々を含め69人が参加いたしました。指導者や保護者の協力を得て、参加した小学生全員が無事に完成させることができました。午後からの対戦は、操作が難しく、苦戦する様子も見られましたが、指導者や保護者、参加した小学生の皆さんからの声援もあり、終始楽しんでいました。

また、(公財)岩手県南技術研究センターが主催する「キッズサイエンス2022」では、一関工業高等専門学校を招き、「受動歩行ロボットを作ろう」と題して、保護者を含め43人が参加しました。各自ロボットを制作し、バランスの調整を行いながら実際に動かす体験をしました。低学年の参加者には、少し難しい様子も見られたとのことですが、「楽しかった」「動力を使わなくても動くことが分かった」との感想をいただきました。

8月9日には、(一財)岩手県発明協会による「令和4年度いわて少年少女発明クラブ夏休み交流会」が行われ、県内の少年少女発明クラブから13人が参加し、㈱アイオー精密様の工場見学やコマづくりを行いました。参加したクラブ員は、自ら機械を操作して、真鍮製のコマの軸のサイズ調整の加工を行い、作ったコマで対戦に臨んだそうです。

今後の活動の更なる広がり期待しています。



◆花巻工業クラブ◆

R4.7.30 第31回夏休み工作教室



◆岩手県発明協会◆

R4.8.9 いわて少年少女発明クラブ
夏休み交流会

III 高校生等を対象とした出前授業支援

黒沢尻工業高校専攻科1学年11人を対象に、地域の企業経営者を講師とした出前授業「地域産業」を4月から8月1日まで計24回開催されました。最終回は永井県南広域振興局長から、学生の皆さんが岩手で活躍されることについての期待が述べられました。

千厩高校では、産業技術科1年生を対象に、大船渡東高校では「地域産業講座」として、4月から全5回地域企業による出前授業が開催されました。

また、水沢工業高校では、初めて奥州市長による講演が開催され、2年生が聴講しました。倉成市長から民間企業での経験をはじめ、奥州市の展望や水沢工業高校生への期待について話され、学生の皆さんも興味深く聴講していました。

今年度は、新たに黒沢尻工業高校において、北上市の協力を得て地域産業講座が開催され、高校生の皆さんが地元の企業について詳しく知る機会が拡大したところです。

多くの高校で、地域の企業の経営者や現場で活躍される皆様から、企業での取組について深く知る機会が提供できたと思います。御協力いただきました企業の皆様、どうもありがとうございました。



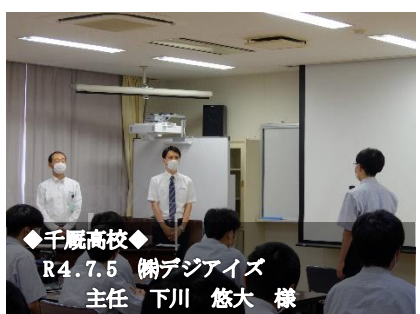
◆黒沢尻工業高校専攻科◆
R4.8.1 県南広域振興局長



◆大船渡東高校◆
R4.7.8 太平洋セメント(株)大船渡工場
工場長 越智 豊彦 様



◆水沢工業高校◆
R4.7.22 奥州市長 倉成 淳 様



◆千厩高校◆
R4.7.5 (株)アジアイズ
主任 下川 悠大 様



◆黒沢尻工業高校◆
R4.6.1 北上市副市長 及川 義明 様



◆黒沢尻工業高校◆
R4.7.20 TDKエレクトロニクス
ファクトリーズ北上工場 様

IV 工業高校生の技術向上と資格取得促進、指導者研修会

花北青雲高校では、電子機器組立3級取得に向けた実技講習がありました。当ネットワークは練習に使用する材料費を支援させていただきました。また、一関工業高校では、半導体について学び、実際に人感センサーの作成やプログラミング実習を通じて理解を深めたところです。

また、8月10日には、県高等学校教育研究会工業部会電気専門部と当NWの主催より、アドバンスゼミとして電子回路組立技能研修会が黒沢尻工業高校にて開催されました。高校生ものづくりコンテスト「電子回路組立て」の指導力向上を目指し、県内から11名の先生方が研修に励みました。



◆一関工業高校◆
R4.7.11 半導体理解促進講座 人感センサー製作



◆アドバンスゼミ◆
R4.8.10 県高校研究会工業部会電気専門部



◆アドバンスゼミ◆
R4.8.10 県高校研究会工業部会電気専門部

IV 教員向けミニ企業見学会

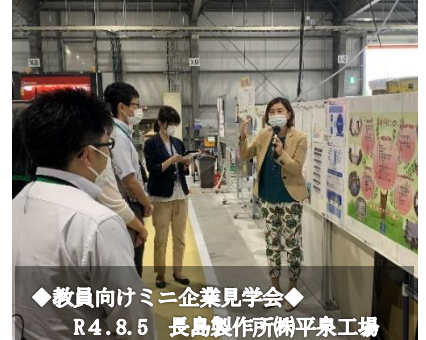
8月3日(水)～5日(金)の3日間、地域企業に対する理解を深め、キャリア教育や進路指導などに役立つ目的で、小中高校等の教員を対象とした「教員向けミニ企業見学会」を開催しました。この見学会は現地集合・現地解散型で開催し、今年度は、伝統産業の事業所も含め11事業所の御協力をいただきました。期間中は、教員・学校関係者を併せて延べ48名の御参加を頂きました。参加いただいた先生方からは、「ものづくりが好きで、あこがれを持っている子供が多いです。夢をかなえるための仕組みづくりやキャリア教育に努めていきたい」と、「見学する機会があまりないので、毎年楽しみにしています」といった声をいただいております。



◆教員向けミニ企業見学会◆
R4.8.3 ㈱光成工業



◆教員向けミニ企業見学会◆
R4.8.4 日本端子㈱花泉工場



◆教員向けミニ企業見学会◆
R4.8.5 長島製作所㈱平泉工場

IV きたかみ・かねがさきテクノメッセへの高校生見学補助

10月1日(土)2日(日)、北上市総合体育館での「きたかみ・かねがさきテクノメッセ」の開催に先立ち、9月30日(金)に学校見学会が行われました。

北上川流域ものづくりネットワークでは、工業系高校への同行事への見学支援を行い、花北青雲高校、黒沢尻工業高校、水沢工業高校、大船渡東高校、久慈工業高校が見学しました。このほか、県の支援を得て、盛岡工業高校、雫石高校、黒沢尻北高校、岩谷堂高校、大東高校、花泉高校が見学に訪れました。

当日は、企業46社による展示や、黒沢尻工業高校専攻科や花北青雲高校によるブース出展も行われ、参加された皆さんが、広く岩手のものづくりについて理解を深める機会となりました。



◆きたかみ・かねがさきテクノメッセ◆
R4.10.1 黒沢尻工業高校

IV 北上市教委への書籍の寄贈

今年度、入会いただきましたキオクシア岩手株式会社様(北上市)から、本ネットワークへの入会にあたり、工場見学に来られる小中学生の生徒の皆さんの学習に役立てていただきたいと北上市内小中学校への書籍の贈呈の申し出があり、9月26日(月)に当ネットワークから北上市教育委員会に贈呈いたしました。

寄贈した書籍は、学習まんが「フラッシュメモリのひみつ」で、北上市内の小中学校に配架されます。



北上川流域ものづくりネットワーク事務局 (岩手県 県南広域振興局 経営企画部 産業振興室)

〒023-0053 岩手県奥州市水沢大手町1-2 Tel: 0197-48-2421 Fax: 0197-22-3749

HP: <https://kitakamigawa-monozukuri.net/>

FB: <https://www.facebook.com/kitakamigawanw>

